

愛知県教育委員会 教育長瀬瀬知行様

請願書

2026年8月17日

請願人 行政を考える住民の会

事務局 宮崎邦彦

連絡先 〒

請願

愛知県立高等学校、「サングラス禁止規定（禁止をも^めとる場合についても含む）」等の校則についての見直しを求める、請願。

請願の理由、趣旨

- 2026年7月5日中日新聞「サングラスも制服だ」「目を守る」名経大市
邨高が検討
紫外線（UV）から子供の目を守ろうと、生徒にサングラスの着用を認める
動きが学校現場に出始めた。とある。
名古屋アイクリニックの小島隆司院長は「目が赤くなる程度と考えがちだ
が、紫外線のダメージが長年蓄積されると白内障といった病気を招く、子ども
の頃から注意することが大切」とある。
- 2026年7月15日朝日新聞 球児の目元にサングラス 紫外線対策やミ
ス防ぐ効果も
順天堂医院スポーツ眼科外来の工藤大介医師は、「スポーツ界で熱中症対策
は進んできたが、目に関する対策は十分とは言えない。サングラスは紫外線や
強い光刺激から目を守る。砂ぼこりなどからも目を守る事ができ」とある。
- 学校は、生徒の生命、健康優先が求められる。
本年度、県立高校の校則の中に、「サングラス禁止」が明記されていた、学校
がありました。明記されていない学校において、実際にサングラスの生徒がい
た場合どのような対応がなされるのか確認はしていません。
生命、健康に反する校則、対応は、許されないということから請願に至る。

請願事項

- サングラスに^て対し、各学校の対応の実態について、明らかにするため、
調査等を行うこと。
- 職員、生徒は、サングラスは目を守るための、必要品であることを、共通
認識をすること。
- サングラス禁止規定のある学校については、検討後速やかに削除をする
こと。

口頭意見陳述希望

